

おしえて  
本淨先生

# 子ども の成長と発達



JA高知病院小児科医長  
本淨 謹士 先生

2月11日の「こうちエコチル調査子  
育て講演会」でお話しします。質問  
もお待ちしています。会場でお会い  
しましょう。

子

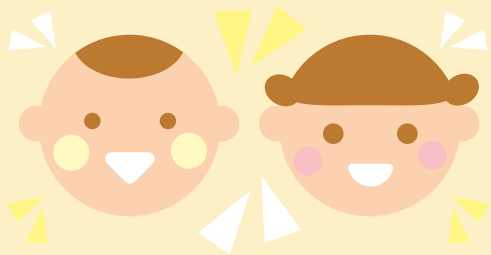
育て中の皆さんは日々、実感されて  
いると思いますが、同じ年齢でも体

の大きな子や小さな子、活発でおしゃべり  
が上手な子もいれば、言葉の少ない子がい  
るように、子どもの成長や発達  
には大きな個人差があります。

自分の子どもをまわりの子ども  
と比べて心配になることがある  
かもしれませんが、成長や発達  
の違いは、そのこと自体が良い  
悪いということではありません。

ですが、もし親御さんやまわ  
りの人、一番はお子さん本人が  
そのことで困っている、損をし  
ている状況にあったとしたら、

サポートは重要です。子どもの得意なこと、  
苦手なことをまわりの人が理解をして対処  
をしてあげると、子どもの本来持っている  
良さが引き出されます。反対に、苦手な  
ことを責める、あるいは放っておくと、そ



がコンプレックスになり、その他の問題を  
抱えることがあります。

私たち大人は意外と子どもの好ましく  
ない行動に注目しています。子どもの好ま  
しくない行動ばかりに目が行く

かもしれませんが、好ましい行動  
に目を向けてみてください。そ  
して、完璧でなくてもやったこ  
とをほめてあげる。ノートの枠  
線をはみ出しても漢字の書き  
取りをやった子どもに、枠線  
をはみ出していることを注意しな  
くともやったことを認めてあげ  
てください。

大人の社会も様々な個性や特  
徴をもった人が集まってきているように、  
子どもにも多様な個性があります。子ど  
もに関わる人達がひとりひとりの子どもの  
特性を見つめ、子どもの健やかな成長を導  
いてあげられる社会になるといいですね。

こ

ぼ

れ  
話

気さくで楽しい本淨先生。お話  
の中で、スタッフが小学校の「置  
き勉※」の話題に触れると、「9月  
に、文部科学省から重い荷物解  
消のため、置き勉を認めるよう  
にと通知がありましたね。忘れ  
物対策にもなるし、いいことだ  
と思います。忘れ物で、親も先生  
も子どもも困る。宿題も学校の  
放課後に済ますと、家庭では自  
由に過ごすことができるので、全  
員が置き勉ができるようになった  
らいいですね。夏休みの宿題など  
も、親の宿題になったりすると意  
味がないなあと思います。子ども  
にとって、何が大切かを考えてほ  
しいですね」とお話ししてくださ  
いました。

※「置き勉」家で使わない教科書などを  
持って帰らないで、学校に置いておくこと。